

令和3年度静岡県危機対応（防災）訓練計画

1 目的

大規模地震、風水害等に対する県・市町災害対策本部機能の向上と、防災関係機関との連携強化、県民の防災意識の高揚を図るため、計画的に訓練を実施する。各訓練の成果を持って、各種防災計画の見直し、防災関係機関との連携の強化を図る。

2 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた対応

感染症流行下での災害対応に備え、感染症対策に必要な手順・課題等を確認する。

訓練は、感染症予防対策を徹底し、可能な限り実施する。ただし、参加者の安全確保を最優先に考え、必要があれば、訓練の延期や中止について検討するものとする。

3 危機対応（防災）訓練計画（実施済みを含む）

時 期	名 称	方式	内 容
4月22日（木）	全職員参集訓練	図上	大規模地震を想定し、新年度体制下における勤務時間外の初動体制の確保を確認
7月14日（水）	富士山火山防災情報伝達訓練	実動	富士山火山での噴火警報等を想定し、県・関係市町・山小屋等の情報伝達体制を確認
8月30日 ～9月5日 (防災週間)	総合防災訓練	実動 図上	防災週間（8月30日～9月5日）中に、各市町において実動を含めた訓練を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各家庭での防災対策の推進等を実施
9月～10月	本部運営訓練	図上	大規模地震を想定し、本部員を一堂に集めて訓練を実施する予定であったが、班別を実施する。
12月5日（日） 「地域防災の日」	地域防災訓練	実動	大規模地震等を想定し、地域の自主防・消防団・事業所等の連携体制を確認するとともに、孤立地域住民によるヘリ誘導手順を確認
令和4年 1月17日（月）	地震対策オペレーション2022	図上	大規模地震を想定した防災訓練の集大成として、県・市町における災害対策本部の運営体制、国の現地本部受入れ手順を確認
1月下旬 ～2月中旬	原子力防災訓練	図上 実動	浜岡原発の事故を想定し、オフサイトセンターでの国、県、市町、関係機関の連携、広域避難に伴う避難退域時検査の手順確認
3月上旬～ 中旬	津波避難訓練	実動	津波旬間（3月上旬～中旬）の中で、大規模地震による津波を想定し、住民の避難方法、避難場所等を確認